

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY SERVING HUMANITY

～人類に奉仕するロータリー～

2016-2017年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム



2016-2017年度

会長:高木一平 幹事: 柏木博喜 クラブ会報委員長:加藤智弘

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2017 January 11

■ 2016～2017年度方針
ロータリー 清く 正しく 面白く

NO.24

例会報告

- 第2157回例会 平成29年1月11日(水)曇
- 1月は職業奉仕月間
- 君が代
- ロータリーソング 奉仕の理想
- 乾杯 中条忠直1985～86年度会長



夏目 稔君、林 邦司君、安井隆豊君
加藤智弘君、南 喜幸君、山村博伸君
小池康資君、須賀邦一郎君、花橋日出夫君
福田哲三君、増田靖憲君、坪井和義君
柏木順壺君、端山佳誠君、福井義和君
佐橋嘉彦君、石川一郎君、小松佳史君
千住憲夫君、丸山弘昭君、梶田浩太郎君
桑山卓也君、國分孝雄君、安井信之君
浅野 洋君、足立吉正君、小栗正章君
中川信治君、近藤東臣君、山本秀樹君
服部雅紀君、中条忠直君、富島照男君
谷 喜久郎君、久保和彦君、亀井敏勝君

「昨年末若手二人と共同で設計した愛知産業大学工業
高校の伊勢山校舎が第48回中部建築賞の入選6作品
の一つに選ばれました。敷地が狭く運動場がとれな
いのを逆手にとった1階から8階までつづく階段広場
をたまり場にしたりした都市型校舎です。」 服部 滋君

本日のニコボックス 3件 109,000円
累 計 95件 965,000円

- 出席報告 会員 100 名中 出席73名
(93)
出席率78.49% 修正出席率79.79%
(12月14日分)
修正出席率77.42%
(12月21日分)

- ビジター紹介
宮内 誠君(名古屋中RC) 外2名

- ゲスト紹介
米山奨学生 朴 恩眞さん

- ニコボックス
「下手な卓話でお耳をけがします。」 上村晋也君
「今年もよろしくお願い致します。」
小南速雄君、佐藤公俊君、松原忠久君
横井辰幸君、榎野智之君、加治佐健二君
上野山 進君、宮下幸二郎君、平木聖三君
内間三好君、岩田玄知君、高木一平君
武藤 博君、南館哲也君、田中正次君

柏木博喜幹事報告

- ▽1月のロータリーレート
1月のロータリーレートは、1ドル116円です。
- ▽当クラブ行事予定
 - ・1月18日(水) 新春夜間例会です、時間は18時～です。場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。
※お昼の例会はございません。
 - ・1月25日(水) 例会終了後、理事会を開催いたします。
※理事及び役員のご出席をお願い致します。
 - ・2月10日(金) 東名古屋分区IMです。
2月8日(水)が例会変更となります。
受付 15時～
式典・講演 16時～17時45分
懇親会 18時～20時
場所は名古屋東急ホテルです。
※2月8日(水)の例会はございません。

高木一平会長挨拶

“私のルーティン”

ラグビーの五郎丸選手のキックにおけるルーティン動作が話題になりましたが、皆さんは毎日どんなルーティンを実行しているのでしょうか。実は私にも毎日仕事の前に必ず行うルーティンがあります。

まず家を出た後、近所の神社に寄ります。正式な作法でお参りしますが、現世御利益は決して願いません。「全てはうまく行っています、ありがとうございます」とただ御礼を申し上げます。こうして清々しい気持ちで診察30分前に医院に到着して院長室に入り、窓を開けて、朝日を浴びながら光を体に取り入れるイメージで丹田呼吸と瞑想をして心を整えます。10分前に診察室に入るとアルコールで机の上や診察道具を丹念に拭きます。これは禊と消毒を兼ねています。そしてようやく仕事を始めるのです。

またルーティンとは言えないまでも、白衣はクラシコというやや高級なメーカーのものを10年以上愛用しています。診察用の靴はドイツのベアーという大変穿きやすいものを20年近く使っています。カルテを書く筆記用具はパイロットのニードルチップペンを永年使用しています。いろいろ試しましたがこれ以外は書いていて疲れるのです。これらは全て仕事を究極的にやり易くするためのセッティングです。

なぜこんなにこだわるのかと問われれば、自分に自信がないからです。大した仕事ではありませんが、人様の命の一端をお預かりしている以上、毎日が緊張と不安の連続です。失敗は許されないので自分を一定の成功のパターンにはめた上で、大いなるものに全てを委ねたくなるのです。

私は若い頃から弱い精神の自分を恥として、何とか強く変わりたいと願って来ました。しかし今は弱いままで生かされてきたことに感謝しています。何故ならその方がより「清く正しく」、成長しようとする気持ちが出て来ると思うからです。もしも私が強靱な精神の持ち主ならルーティン作業もせず、今よりも傲慢で、人の心の全く分からない、鼻持ちならない医師になっていたはずです。

卓 話

ロータリーライフを楽しく有意義なものにするには

上 村 晋 也 1990～91年度会長

◎クロス オブ ロータリー

この事は数十年前から何度も言い続けて来た事ですが、ロータリーを楽しめない人や、自己を向上させる為にロータリーを活用していないロータリアンが多く見受けられますので、再度、提案します。

クロス オブ ロータリーとはケプラーのクロス オブ ライフからヒントを得て私が考えたものです。

クロスとは交差点とか四ッ角等という意味ではなく、



十字架の事です。即ち道標（みちしるべ）の事です。

クロス オブ ライフとは幸福な人生を送るための道しるべの事でクロス オブ ロータリーとはロータリーライフを楽しく有意義なものにするための道標の事です。

そのクロスは、理解、積極的参加、奉仕、友情です。

- ①理解…ロータリーの本質や原点のみならず歴史や経過も良く理解して下さい。
- ②積極的参加…楽しみ等は与えてくれるものでは有りません。自ら積極的に参加し、自分の能力をフルに発揮して下さい。
- ③奉仕…相手の身になって真心をつくす事を奉仕といいます。奉仕出来るような人になって下さい。
- ④友情…良き友人を多くさんつくって下さい。その為には相手をよく知る事は勿論の事ですが、自分を向上させなければ良き友は出来ません。友人は信義仁で付き合い利で付き合うものでは有りません。

信…人、社会から信頼される事。約束を破らない事。
義…正しい事を行う。（法律上ではなく自分の良心に照らして）

仁…相手の身になって考え、私利私欲を捨てる。

利…損得、利害、私利私欲。

まとめ

ロータリーは楽しくなくてははいけません。その上に相手を思いやる心を育み（これを奉仕の心といいます）。友情を培い、自己を向上させてくれる場でなくてはなりません。

更に、職場、家族、社会、即ち俗世間の色々な嫌な事や、うとうしい事、煩わしい事等から離れ、心身をリフレッシュさせてくれ明日への活力を蘇らせてくれる場でなくてははいけません。これがクラブなのです。

ロータリークラブの目的は、友情と和に支えられた奉仕でありそれを通じて地域社会の向上、世界平和、幸福な生活の追求にあります。

●会員退会のお知らせ

川合泰寛君（2015.7.22入会）、的場武史君（2015.4.1入会）、内藤博文君（2012.9.12入会）、野田俊幸君（2003.7.30入会）は12月末日にて退会されましたのでお知らせ致します。

| 例会 | 月日 | 今後の予定 |
|--------|------|---|
| 第2158回 | 1.18 | 新春夜間例会 18:00～ ウェスティンナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません) |

○このウィクリーは再生紙を使用しております。